

# 本焼却処理開始のお知らせと 放射性物質濃度などの測定結果について

◎問い合わせ ①②に関すること/清養園クリーンセンター(☎62-2878) ③に関すること/市環境課(☎62-2111内線323)

## ■放射性物質を含む牧草の本焼却処理を開始

市は11月29日、放射性物質を含む牧草の本焼却処理を開始しました。牧草は、清養園クリーンセンターで一般ごみと混焼却し、焼却灰は一般廃棄物最終処分場(宮守町宮守)に埋立処理します。市内に保管されている牧草は約1,500トで、一日あたり1ト程度を焼却処理し、最長6年かけて処理を完了させる予定です。 焼却前処理を開始する職員



## ■放射性物質濃度などの測定結果を公表

本焼却処理を安全に進めるため、処理期間中は▷焼却牧草▷主灰(焼却した際に出る灰)▷飛灰(ダクトなどにたまった灰)▷排ガス▷一般廃棄物最終処分場の放流水(以下、放流水)の放射性物質濃度と、清養園周辺と一般廃棄物最終処分場周辺の空間放射線量の測定を実施し、安全基準を超過した場合は焼却処理をただちに停止します。また、測定結果は▷遠野テレビ▷市のホームページ▷広報遠野一で公表します。

### ①放射性物質を含む牧草とその本焼却に伴う焼却灰などの放射性物質濃度測定結果

- 測定日 ▷焼却牧草・主灰・飛灰 11月29日～12月20日 ▷排ガス 11月30日 ▷放流水 12月5日
- 測定結果 焼却牧草・主灰・飛灰の濃度は、いずれも「国の埋設安全処理基準値8,000Bq(ベクレル)/Kg」と「市独自の焼却停止基準値6,400Bq/Kg」を大きく下回っていました。また、排ガス・放流水からは検出されませんでした

測定物質	測定値	
	最大値	最小値
焼却牧草	基準値以下 1,759 Bq/Kg	基準値以下 21 Bq/Kg
主灰	基準値以下 96 Bq/Kg	基準値以下 11 Bq/Kg
飛灰	基準値以下 400 Bq/Kg	基準値以下 173 Bq/Kg
排ガス	検出せず	
放流水	検出せず	

### ②清養園、一般廃棄物最終処分場周辺の地表付近の空間放射線量測定値

- 測定日 11月29・30日、12月3・5・6・7・10・11・12・13・19日
- 測定結果 焼却停止基準(国の基準)「地表から50cm地点で0.23μSv(マイクロシーベルト)/時」を下回っていました

測定場所	測定値	
	最大値	最小値
新田地区付近	0.08	0.06
新田地区自治会館	0.09	0.07
7区消防コミセン	0.09	0.06
新里地区付近	0.08	0.06
日影自治会館	0.10	0.07
我丸地区付近	0.09	0.06
綾織地区センター	0.09	0.05
上中宿公民館	0.08	0.05
日影橋付近	0.10	0.05
一般廃棄物最終処分場 周辺(宮守町宮守)	0.05	0.03

### ③市内各小学校校庭の地表付近の空間放射線量測定値

- 測定日 11月26日から29日までの間で1日
- 測定結果 国の定めた除染基準「空間線量が1時間あたり0.23μSv(マイクロシーベルト)」を下回っていました

測定日	11月26～29日		
	地表高	1 m	50cm
遠野小学校	0.07	0.06	0.07
綾織小学校	0.07	0.07	0.08
小友小学校	0.06	0.06	0.08
附馬牛小学校	0.05	0.06	0.06
遠野北小学校	0.06	0.06	0.06
土淵小学校	0.09	0.08	0.09
青笹小学校	0.07	0.07	0.08
上郷小学校	0.06	0.06	0.05
宮守小学校	0.05	0.05	0.05
達首部小学校	0.05	0.05	0.05
鱒沢小学校	0.07	0.07	0.07

**市長ひとこと**  
開かれた「扉」

明けましておめでとうございます。昨年中は実にさまざまな市政課題について、市民の皆さまに大変なご理解とご協力を賜りました。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年12月17日に「全国道の駅連絡会」が本市で開催され、総勢900人も関係者が参加。996カ所の道の駅が連携することになり、初代会長に就任しました。災害時には防災拠点として機能を強化していくことも確認しました。

道の駅の制度が始まり20年が経過。道の駅を訪れる方に地域の魅力を紹介する「扉」といえるでしょう。東北有数の入れ込み客を迎える本市の道の駅「遠野風の丘」も、新年から多くのドライバーでにぎわい、開かれた「扉」として遠野の魅力を発信していました。

この「扉」からは地域の特産品や歴史、文化など住民の息遣いが見えてきます。初代会長として、しっかりと道駅の駅間のネットワークを築いてまいりたいと思っております。(本田敏秋)

## 遠野遺産 第52回 荒川駒形神社

遠野遺産認定第56号 有形遺産 2008年11月5日認定  
所有者 佐々木精太郎 推薦者 附馬牛町第2区自治会



MEMO  
 ㊦ 附馬牛町上附馬牛14地割  
 ㊧ JR遠野駅から車で30分  
 ㊨ 附馬牛地区センター  
 (☎64-2111)



荒川高原牧場とともに国の重要な文化的景観に選定されている荒川駒形神社は、阿曾沼氏の家臣であった佐々木氏が馬産の神を祭ったことに始まります。馬産の守護神として「荒川のお駒さま」の名で親しまれ、家業の

繁栄を願う農家や馬産関係者などから多くの信仰を集めてきました。旧暦の4月8日には例祭が行われ、神楽やしし踊りが奉納されるほか、地元の子どもたちが絵馬を奉納するなど、地域の宝として大切に守られています。

## 図書館博物館だより ☎62-2340

Library & Museum information

### ★おすすめ本★

一般



『オーバーザエッジ』  
堂場 瞬一 著  
(早川書房)

ニューヨーク市警のブラウンは失踪した旧友を探すため日本を訪れた。調査開始直後、何者かに襲われ探偵の濱崎に助けられる。2人は人種や立場を越えて手を組み、悪に立ち向かう。

一般



『光秀囉変』  
岩井 三四二 著  
(光文社)

信長と出会い、実力を遺憾なく発揮していた光秀。その彼が信長を討ったのはなぜか。何が彼をむしろばんでいたのか。「本能寺の変」を企て、歴史を狂わせた男の謎に迫る。

子ども



『希望への扉 リロダ』  
渡辺 有理子 著  
(アリス館)

故郷のミャンマーを追われ、タイの難民キャンプへたどり着いた少女・マナポ。彼女は、難民キャンプの図書館員として働きながら、民族の誇りと希望を取り戻していく。

子ども



『ヘンテコ姿の生き物』  
今泉 忠明 監修  
(技術評論社)

せかいにはヘンテコリンなすがたをしたふしぎな生き物がいます。そのヘンテコな生き物の暮らしやせいたいを、しゃしんやイラストでわかりやすくしょうかいたします。

### ★イベント★

#### ◆図書館

#### 「とっておき!スイーツの本展」

お菓子に関する絵本やレシピ本など150点を展示します。お菓子好きの人必見の内容。ぜひ、お越しください。

▷期間 1月9日(水)～2月16日(土)

①読み聞かせの広場 1月27日(日)

②子ども映画会 2月3日(日)

▷時間 ①②いずれも11時～

#### ◆寄贈者(敬称略)

照井ツヤ子、及川博子、多田通、松本武則

#### ◆移動図書館

▷15日=宮守町宮守・達首部▷16日=土淵町▷17日=綾織町▷18日=希望の郷絆・あんべ駐車場・雇用促進住宅・岩手アパレル・しらいし屋・鱒沢児童クラブ▷22日=青笹町▷23日=松崎町・鶯崎町▷24日=上郷町▷2月1日=附馬牛町▷5日=小友町・宮守町鱒沢▷6日=ふれあいホーム小友・みやもり荘・やまゆりの里・高館の園▷7日=遠野コロニー・吉祥園・石上の園・達首部児童クラブ  
※移動図書館の運行表は、市ホームページに掲載しているほか、最寄りの地区センターに備え付けています。

#### ◆休館日

▷図書館・宮守ゆうYOUソフト館=14日、21日、28日、31日、2月4日  
▷博物館=21日、1月28～31日、2月4日